

和泉中央連合自治会 2 月度定例会

令和 8 年 2 月 22 日

1 連合会長挨拶

2 依頼報告事項

- (1) 令和 8 年度泉区社会福祉協議会及び関係団体の各種募金に係るご依頼と募金資材数アンケートについて
(泉区社会福祉協議会) ……資料 1●
<広報よこはま掲載：なし>
- (2) 「横浜市泉区更生保護だより『明るい社会』」の発行について
(泉区社会福祉協議会) ……資料 2★
<広報よこはま掲載：なし>
- (3) 第 5 期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）の完成について
(泉区社会福祉協議会・泉区福祉保健課) ……資料 3★
<広報よこはま掲載：あり（2 月号）>
- (4) 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例を改正することへの市民意見募集実施について
(資源循環局街の美化推進課・資源循環局泉事務所) ……資料 4★
<広報よこはま掲載：あり（2 月号）>
- (5) 第 51 回衆議院議員総選挙の結果について
(泉区総務課) ……資料 5
<広報よこはま掲載：なし>
- (6) GREEN×EXPO 2027 におけるボランティアについて
(脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課・泉区区政推進課) ……資料 6★
<広報よこはま掲載：あり（3 月号）>
- (7) 特別市の早期法制化の実現に向けた機運醸成の取組について
(政策経営局制度企画課・泉区区政推進課) ……資料 7★
<広報よこはま掲載：あり（3 月号）>
- (8) 広報紙の配布について
(政策経営局広報・プロモーション戦略課、泉区区政推進課) ……資料 8★
<広報よこはま掲載：なし>
- (9) 自治会町内会ポータルの運用開始に向けたお知らせ
(市民局地域活動推進課・泉区地域振興課) ……資料 9★
<広報よこはま掲載：なし>
- (10) 令和 8 年度市民局予算案における自治会町内会向け主な補助金について
(市民局地域活動推進課、市民局地域防犯支援課・泉区地域振興課) ……資料 10★
<広報よこはま掲載：なし>

- (1 1) いずみ台公園こどもログハウス暑さ対策工事に伴う休館について
(泉区地域振興課) ……資料 11
<広報よこはま掲載：あり (4 月号) >
- (1 2) 令和 8 年 民生委員・児童委員及び主任児童委員の推薦について
(健康福祉局地域支援課・泉区福祉保健課) ……資料 12★
<広報よこはま掲載：なし>
- (1 3) いずみ福祉保健センターからのお知らせ (令和 8 年度 保存版)の発行について
(泉区福祉保健課) ……資料 13
<広報よこはま掲載：あり (3 月号) >

3 その他

- (1 4) 令和 7 年度 泉区交通安全功労者表彰に係る被表彰者の決定について
(泉区地域振興課) ……資料 17
<広報よこはま掲載：なし>

★は郵送による各会長への配送 ●は他のルートで配送します。

4 各部会報告

保健衛生部 防犯部 防災部 交通安全部 福祉厚生部
文化部 スポーツ部 子ども育成指導部 環境部

5 和泉中央連合議題

- (1) 令和 8 年 年次総会について

=次回のご案内=

3 月 22 日(日) 定例会 9 : 3 0 ~ 泉中央公園集会所にて

以上

令和8年2月 連合防犯部

R8.2.22

防犯担当 堀尾 茂晴

Tel 045-802-9085

1、 依頼・連絡・報告事項

1.1、 令和8年2月実績・予定

- ① 2月5日 18:00～ 防犯指導員定例会を泉警察署4Fで開催され2名参加しました。
- ② 2月13日 10:30～ ATM警戒キャンペーンを立場駅前防犯指導員2名が参加しました。その後、12:00～女性部は湘南台アートスクウェアで意見交換会に参加しました。
- ③ 2月22日 「防犯かながわ」165号を配布します。各町会内に回覧をお願いします。
- ④ 2月26日 18:00～ 第4回地域防犯責任者会議が区役所4D会議室で開催されます。

2、 3月予定

- ① 3月4日 14:00～ 春の火災予防運動が3/1から3/7まで行われ、その一貫として、青パトによる連合町内パトロールを防犯指導員3名で行います。
- ② 3月5日 10:00～ 女性部活動として大和警察署3Fで女性防犯パネルシアター&アンケートがあり防犯指導員1名が参加予定です。
- ③ 3月12日 18:00～ 防犯指導員定例会を泉警察署4Fで開催されます。
- ④ 3月18日 10:00～ 青パトによる連合町内パトロールを防犯指導員3名で行います。
- ⑤ 3月21日 18:00～ 第4回当自治会防犯部会を開催します。連合防犯部員は参加願います。

2、 泉区の治安情勢について

(1) 12月末現在の、街頭犯罪発生状況(暫定値で実際の統計値と違うことがある)、

- ① 刑法認知件数 654件(昨年同月比+597件 9.7%増)の状況です。
凶悪犯 3件、粗暴犯 35件、窃盗犯 471件、知能犯 72件、風俗犯 14件、
その他 59件
- ② 窃盗手口別発生状況(12月末現在) 侵入犯内、空き巣が0(0)件(カッコは昨年数)
乗り物盗内、自転車盗が3(20)件発生
万引き事件が0(0)件発生
- ③ 振り込め詐欺状況 泉区は12月末現在、件数「59件」被害額「約3億6,600万円」。

(2) 1月に入ったの街頭犯罪発生状況 (2月5日現在の情報)

- SNSによるロマンス詐欺・投資詐欺や強盗事件が発生しています。
戸締りなど充分注意願います。

・・・何かあったら気軽に警察へ連絡・相談を・・・

110番 又は 泉警察署生活安全課 電話 : 045(805)0110

☆ 犯人逮捕・取締指導は警察、町の犯罪抑止力向上は地域です。

引き続き町内会での防犯パトロールの実施、継続を宜しくお願い致します。

令和8年2月14日
防災部長 竹内 茂樹

令和8年2月防災部定例会

泉中央公園集会所
午後7時より

◆議題：令和7年度の各町内会の防災訓練の総括

消防署の方による防災講話
消火器による初期消火訓練
管理組合から防災マニュアルを全戸配布
2ℓケースを配布
区役所の方による防災講話
消火ホースからの放水訓練

◆令和8年度定例会日程（泉中央公園集会所 午後7時より）

6月13日（土）
各町内会防災部顔合わせ
防災訓練計画

10月10日（土）
各地域防災訓練の日程と訓練内容

令和9年 2月13日（土）
令和8年度の訓練結果について

資料16

泉区連長会資料
令和8年2月19日
泉消防署

泉区 火災・救急状況

※ 数値や火災原因項目は速報値のため、変更になることがあります。

令和8年1月31日現在

火災状況		泉区内		
		令和8年	令和7年	増△減
火災件数		2	3	△1
火災種別	建物火災	1	2	△1
	車両火災	0	1	△1
	その他火災	1	0	1
	林野火災	0	0	0
	船舶火災	0	0	0
	航空機火災	0	0	0
損害程度	焼損床面積(m ²)	77	46	31
	死者	0	0	0
	負傷者	0	1	△1

泉区内 主な火災原因	令和8年	令和7年	増△減
放火(疑い含む)	1	0	1
電灯・電話等の配線	1	0	1
	0	0	0
	0	0	0
	0	0	0
上記以外の火災原因	0	3	

※ 主な火災原因の中には調査中のものがあり、翌月以降、変更になることがあります。

救急状況		泉区内		
		令和8年	令和7年	増△減
救急出場件数		973	1,009	△36
救急種別	急病	668	738	△70
	交通事故	27	27	0
	一般負傷	186	172	14
	その他	92	72	20

地区連合別火災発生状況

連合名	件数
中川地区	0
緑園地区	0
新橋地区	0
和泉北部地区	0
和泉中央地区	0
下和泉地区	0

連合名	件数
富士見が丘地区	0
上飯田地区	0
上飯田団地地区	0
いちよう団地地区	0
中田地区	2
しらゆり地区	0
その他	0

【活動報告】

(1) 第39回泉区駅伝大会派遣

* 日時:令和8年2月1日(日) 10:00~12:00

3名派遣

* 場所:遊水地周辺

(2) 立場地区センター祭り手伝い

* 日時:令和8年2月14日(土)・15日(日)

5名対応

* 内容:前日準備と最終日の後片付け

【活動計画】

(1) 青少年フェスティバル

* 日時:令和8年3月1日(日)9:00~15:00

14名対応予定

* 場所:泉公会堂

* 参加団体:13組の団体が出場

* 参加団体への説明会を実施 1月23日(金) 19:30~21:00 区役所1A

(2) 横浜市青少年指導員大会

* 日時:令和8年3月15日(日)13:00~16:00

4名参加予定

* 場所:関内ホール

* 表彰者:野中 慎一郎 (10年勤続表彰)

令和8年2月度 スポーツ部 定例会報告書

R8.2.22

スポーツ部 森藤栄児

活動報告

市・区関連

- ① 1月25日(日) 横浜市スポーツ推進委員大会 関内ホール 森藤
13:00 遠藤さん30年、大泉さん15年 13:30 参加者:川口,木村,小笠原,黒澤美香
- ② 2月1日(日) 神奈川県スポーツ推進委員大会 横須賀市文化会館
12:30 4名:森藤,木村,高野,小笠原
- ③ 2月1日(日) 泉区駅伝大会 遊水池 8:20 4名:川口,竹本,中村,山田
- ④ 2月11日(水) さわやかスポーツ体験会 しらゆり公園 9:00 森藤,川口 雨天中止

和泉中関連

- ① 2月13日(金) 立場地区センターまつり 準備 14:00 川口,竹本
- ② 2月15日(日) 立場地区センターまつり 片付け 14:00 森藤,川口,平野,小笠原

活動予定

市・区関連

- ① 5月17日(日) 世界トライアスロン横浜大会 森藤,川口 L,XL
- ② 6月14日(日) 全員研修会 中和田南小 全員

和泉中央関連

- ① 6月21日(日) スポフェス 中和田中 全員

その他

ソフトボール大会
4/10 申込
4/18 組合せ抽選
5/17 試合

以上

令和8年2月22日

令和7年度 モルック体験会のご案内

モルックの普及、浸透によって、健康や生きがい、人と人のふれあう和やかな潤いのある地域社会をめざし講習会を開催します。

- 1 日時 令和8年3月8日(日) 9時30分 受付開始
10時00分 体験会開始
13時00分 試合開始(希望者・先着定員制)
(雨天中止、中止の判断は前日15時を予定)

2 会場 中和田小学校グラウンド(横浜市泉区和泉中央南4丁目9-1)

3 主催 和泉中央スポーツ推進委員連絡協議会有志
I love Yokohama 有志

4 参加対象 小学生以上の興味ある方(小学生の参加は保護者同伴)

5 講習内容 モルックについて、使用する道具、ルール、競技方法の説明等を行ったのち、ゲームを行いながらモルックについて学びます。

モルックのルール等については、日本モルック協会ホームページ
(<https://molcky.jp/molcky/>)掲載のものを基本にします。

モルックセットを持参した場合は空きスペースでの個人で練習を行うことも可能です。



日本モルック協会ホームページ

6 試合内容 1人対1人の対戦、抽選による組み合わせでの2人対2人の対戦等による、ポイント制の個人戦を予定しています。(内容は検討中)

8 講習参加者への依頼事項について

(1)感染症拡大対策のため、以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせて下さい。

ア 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある場合)

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

(2) 原則として、自身で出されたごみはお持ち帰り下さい。

9 参加希望者 令和8年2月28日迄に森藤まで講習/試合の希望を連絡

10 担当 森藤 栄児 TEL/FAX 045-803-7433

携帯 080-5693-1509

Mail morif-e_0328@ezweb.ne.jp



和泉中央連合 令和8年2月定例会 環境部報告

令和8年2月22日
環境部 小山 敏

活動報告

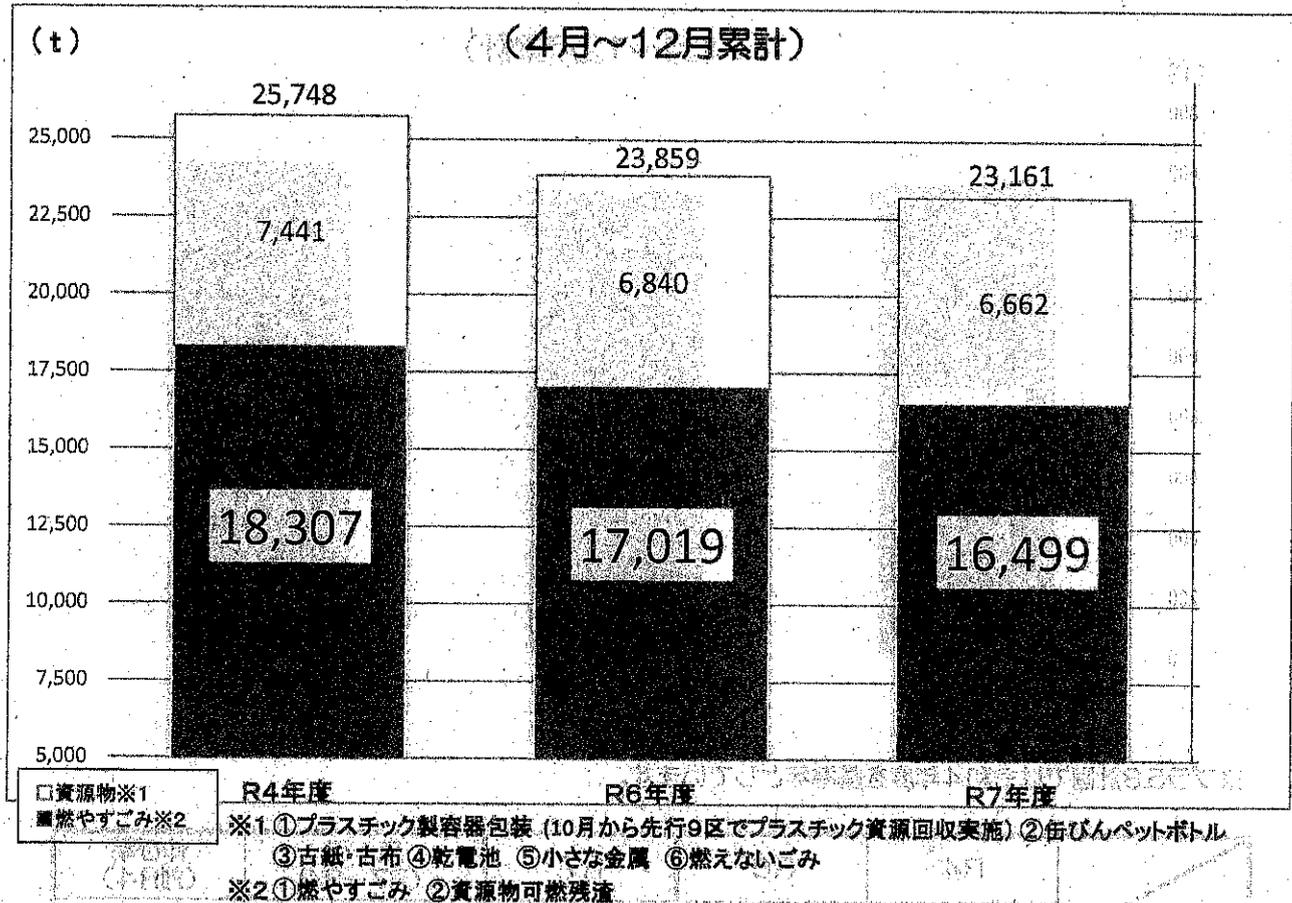
1. 第6回和泉中央地区環境事業推進委員連絡協議会
2月1日(日) 午後1:30~2:30
実施場所: いずみ中央地域ケアプラザ 1階多目的ホール
主な議題: 令和7年度事業実績報告、他
2. 第4回泉区環境事業推進委員連絡協議会
2月12日(木) 午前: 10:00~
開催場所: 泉区役所 1階会議室
主な議題: 泉区における燃やすごみと資源物の排出量(別紙添付) 他

活動予定

1. 第3回ごみ減量化推進委員連絡協議会について
3月10日(火) 午前: 10~
開催場所: 泉区役所1階1A会議室

1 泉区における燃やすごみと資源物の排出量

資料1



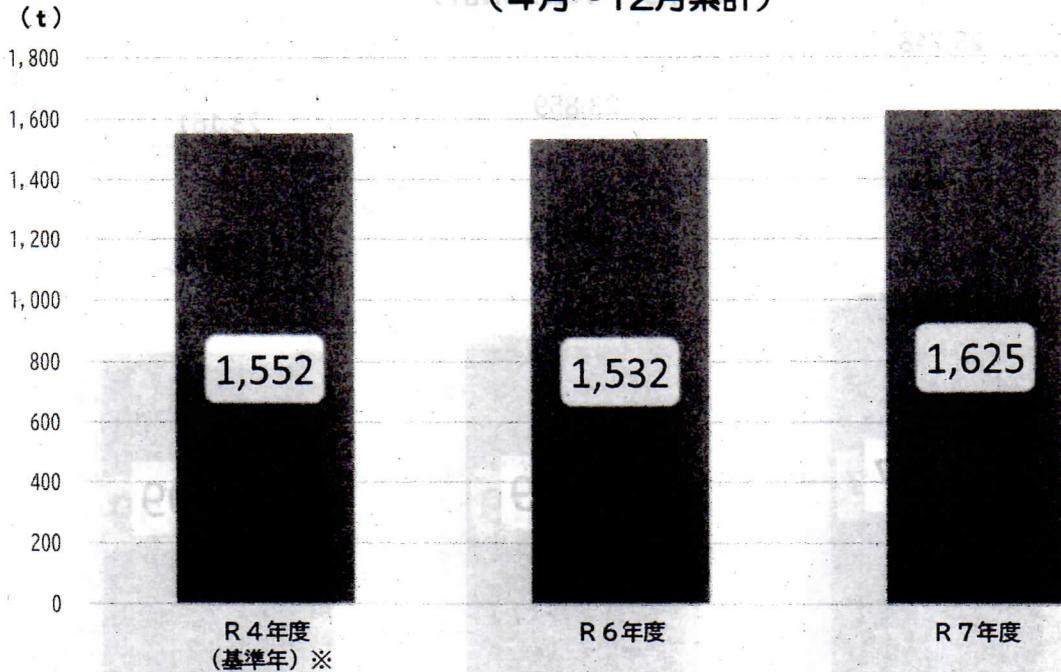
2 燃やすごみの排出量

		R4	R6	R7	差引	伸び率
		総量 (t)	総量 (t)	総量 (t)	(R7-R4) (t)	(対R4) (%)
4月	市内	48,719	47,032	41,455	▲ 7,264	▲ 14.9
	泉区	2,103	2,028	1,778	▲ 325	▲ 15.5
5月	市内	51,003	45,845	46,860	▲ 4,143	▲ 8.1
	泉区	2,258	2,009	2,056	▲ 202	▲ 8.9
6月	市内	43,179	43,745	41,957	▲ 1,222	▲ 2.8
	泉区	1,899	1,899	1,826	▲ 73	▲ 3.8
7月	市内	47,784	44,801	40,748	▲ 7,036	▲ 14.7
	泉区	2,079	1,914	1,751	▲ 328	▲ 15.8
8月	市内	47,267	43,524	41,778	▲ 5,489	▲ 11.6
	泉区	2,079	1,882	1,808	▲ 271	▲ 13.0
9月	市内	44,521	40,632	41,221	▲ 3,300	▲ 7.4
	泉区	1,944	1,759	1,773	▲ 171	▲ 8.8
10月	市内	47,018	41,261	40,265	▲ 6,753	▲ 14.4
	泉区	2,049	1,772	1,741	▲ 308	▲ 15.0
11月	市内	43,606	44,388	41,844	▲ 1,762	▲ 4.0
	泉区	1,852	1,900	1,819	▲ 33	▲ 1.8
12月	市内	48,093	44,071	45,736	▲ 2,357	▲ 4.9
	泉区	2,044	1,856	1,947	▲ 97	▲ 4.7
1月	市内	45,133	41,713			
	泉区	1,859	1,710			
2月	市内	36,929	34,373			
	泉区	1,520	1,405			
3月	市内	41,901	40,500			
	泉区	1,753	1,663			
12月末 までの累計	市内	421,190	395,299	381,864	▲ 39,326	▲ 9.3
	泉区	18,307	17,019	16,499	▲ 1,808	▲ 9.9

【裏面あり】

3 泉区のプラスチック資源の排出量

(4月～12月累計)



※プラ5.3計画では令和4年度を基準年としています。

		R4	R6	R7	差引 (R7-R4)	伸び率 (対R4)
		総量 (t)	総量 (t)	総量 (t)	(t)	(%)
4月	市内	4,197	3,819	4,256	59.0	1.4
	泉区	178	164	184	6.0	3.4
5月	市内	4,131	4,142	4,468	337.0	8.2
	泉区	177	174	191	14.0	7.9
6月	市内	4,084	3,688	4,033	▲ 51.0	▲ 1.2
	泉区	174	159	172	▲ 2.0	▲ 1.1
7月	市内	4,022	3,923	4,383	361.0	9.0
	泉区	170	169	185	15.0	8.8
8月	市内	4,264	3,984	4,167	▲ 97.0	▲ 2.3
	泉区	184	171	180	▲ 4.0	▲ 2.2
9月	市内	3,931	3,607	4,121	190.0	4.8
	泉区	167	156	178	11.0	6.6
令和6年10月から令和7年3月までは、泉区を含む9区のみでプラスチック分別拡大をしています。 ※上記期間の「市内排出量」は、分別拡大が始まっていない9区を含めた18区での合算になっています。 ※令和7年4月より横浜市全区でプラスチックごみの分別拡大が実施されています。						
10月	市内※	3,841	4,106	4,320	479.0	12.5
	泉区	164	184	183	19.0	11.6
11月	市内※	3,914	3,881	3,889	▲ 25.0	▲ 0.6
	泉区	168	176	168	0.0	0.0
12月	市内※	4,033	3,932	4,239	206.0	5.1
	泉区	170	179	184	14.0	8.2
1月	市内	4,191	4,459			
	泉区	182	201			
2月	市内	3,555	3,605			
	泉区	152	161			
3月	市内	3,874	4,027			
	泉区	173	181			
12月末 までの累計	市内	36,417	35,082	37,876	1,459.0	4.0
	泉区	1,552	1,532	1,625	73.0	4.7

2026年
2月号
横浜市
衛生研究所

感染症に 気をつけよう

衛研インスタ
始めました!



EIKEN_YOKOHAMA_OFFICIAL

今月の感染症流行状況

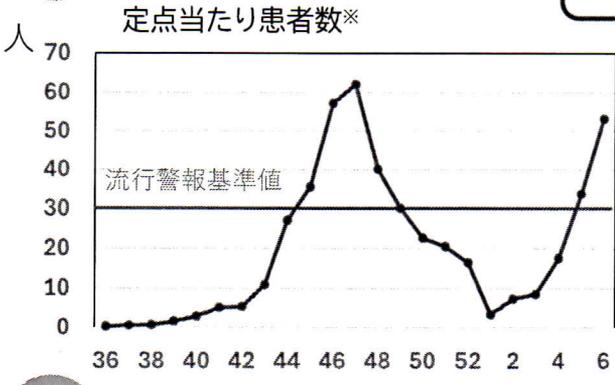


疾患名	流行状況	説明
インフルエンザ	大流行	年末に減少した患者数が再び増加 15歳未満の報告が約80%を占める
感染性胃腸炎	流行中	例年を上回る患者数から、さらに増加 冬の食中毒の主な原因、今月も事例あり
梅毒	注意	患者の年齢層は20歳～90歳代と幅広い 妊婦の感染例も報告あり

今月のトピック インフルエンザの患者数が警報レベルに!

01 患者報告数の動き

2025/2026シーズンの動向をグラフでチェック

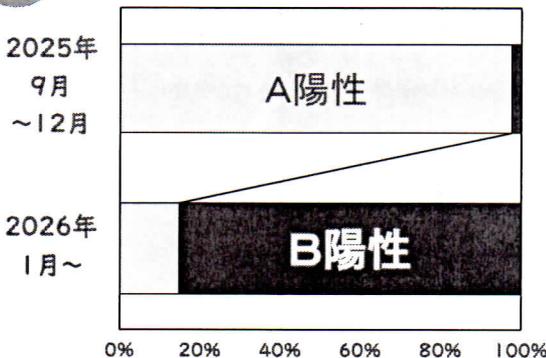


- 12月下旬に患者数が減少しましたが、再び患者数が増加し、流行警報基準値の定点当たり30人を大幅に超えました。
- 患者数の増加に連動し、学級閉鎖の報告数も増加しています。



*毎週決まった医療機関(=定点)から報告される患者数の平均値

02 型別発生状況 -インフルエンザ迅速検査キットによる型別発生状況-



- インフルエンザは主にA型とB型が流行します。
- 年明け以降、A型に代わりB型の割合が増加しています。シーズン後半の流行の主流はB型です。
- A型にかかった人でもB型に再度感染することがあります。注意を!

こまめな手洗い、咳エチケット、定期的な換気など、基本の感染対策をしっかりと



地区連合自治会町内会長 様

社会福祉法人
横浜市泉区社会福祉協議会
事務局長 今村 后得

令和8年度 泉区社会福祉協議会及び関係団体の各種募金に係るご依頼について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本会の事業の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会が事務局を担っております「日本赤十字社泉区地区委員会」「泉区更生保護協会」「神奈川県共同募金会泉区支会」並びに「泉区社会福祉協議会賛助会費」の募金につきまして、毎年多大なご協力をいただきまして深く感謝申し上げます。

各団体の活動にご理解をいただき、引き続きのご支援とご協力を賜りたく、令和8年度のご依頼予定額をご案内させていただきます。

記

1 ご依頼予定額について

- (1) 日本赤十字社泉区地区委員会 一世帯あたり 200 円
- (2) 泉区更生保護協会 一世帯あたり 20 円
- (3) 神奈川県共同募金会泉区支会 一世帯あたり 315 円
(内訳：広域募金 160 円、地域募金 135 円、年末たすけあい 20 円)
- (4) 泉区社会福祉協議会賛助会費 一口 1,000 円 (加入世帯数の 10%を目安)
※各団体の総会や委員会において承認後、改めてご依頼させていただきます。

2 各種募金資材数のアンケートについて

各種募金のご依頼に際し、各自治会町内会へ領収書等資材をお送りさせていただきます。アンケートに必要数等確認事項を記入のうえ、3月19日(木)までにご返送いただきますようお願いいたします。

以上

事務担当

日本赤十字社泉区地区委員会：藤原 愛
泉区更生保護協会：坂巻 ひなた
神奈川県共同募金会泉区支会：土居 柚月
泉区社会福祉協議会賛助会費：丸山 永夏
電話：802-2150 FAX：804-6042

令和8年度 和泉中央地区 各種募金ご依頼予定額

自治会町内会名	※1 世帯数	日赤	賛助会費	共同募金
		会費200円	100円 (1口1,000円×10%)	募金315円
和泉栄町内会	505世帯	101,000円	50,500円	159,075円
和泉台谷戸町内会	1,200世帯	240,000円	120,000円	378,000円
和泉町さつき会	240世帯	48,000円	24,000円	75,600円
和泉中央南ハイツ自治会	147世帯	29,400円	14,700円	46,305円
和泉町わかば会	720世帯	144,000円	72,000円	226,800円
和泉中村町内会	795世帯	159,000円	79,500円	250,425円
和泉東町内会	657世帯	131,400円	65,700円	206,955円
金子山自治会	51世帯	10,200円	5,100円	16,065円
金子山みなみ町内会	47世帯	9,400円	4,700円	14,805円
上和泉西部自治会	232世帯	46,400円	23,200円	73,080円
神田町内会	30世帯	6,000円	3,000円	9,450円
中和泉町内会	138世帯	27,600円	13,800円	43,470円
並木谷戸町内会	515世帯	103,000円	51,500円	162,225円
A.G.I自治会	132世帯	26,400円	13,200円	41,580円
グレースイーズみ中央自治会	280世帯	56,000円	28,000円	88,200円
パークスクエア横濱いずみ中央自治会	188世帯	37,600円	18,800円	59,220円
合 計	5,877世帯	1,175,400円	587,700円	1,851,255円

※1 ここにお示した金額は、令和8年2月5日現在の世帯数で積算していますが、各自治会町内会で把握している世帯数を基本にご協力をお願いいたします。

資料2

泉区連長会資料
令和8年2月19日
泉区社会福祉協議会

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉区更生保護協会
会長 山口 賢(泉区長)
泉保護司会
会長 梅田 保彦
泉区更生保護女性会
会長 市川 千栄子

「横浜市泉区更生保護だより『明るい社会』」の発行について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会づくりや、更生保護活動にご支援とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

また、泉区更生保護協会に係る会費納入をはじめ、「社会を明るくする運動」の周知啓発にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

この度、「横浜市泉区更生保護だより『明るい社会』」を発行いたしました。ご多用の折誠に恐縮ですが、ご高覧いただければ幸いです。

【事務局】

泉区社会福祉協議会

電話：802-2150

担当：坂巻

横浜市泉区更生保護だより

明るい社会

令和8(2026)年2月

編集・発行

横浜市泉区更生保護協会 会長(区長)山口賢
横浜市泉保護司会 会長 梅田 保彦
横浜市泉区更生保護女性会 会長 市川千栄子
〒245-0023
横浜市泉区和泉中央南 5-4-13
横浜市泉区社会福祉協議会内
電話:045-802-2150 FAX:045-804-6042



令和7年7月12日(土)~13日(日)
ゆめが丘ソラトスで
「社会を明るくする運動」
啓発展を実施しました!



地域のつながりから生まれる明るい社会

泉区更生保護協会会長(泉区長)の山口です。
日頃より更生保護活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。



泉区長 山口 賢

泉区更生保護協会は、犯罪や非行のない「明るい社会」を築くことを目的に、地域の皆さまと共に活動を続けています。今年度も「社会を明るくする運動」を中心に、泉区集会、小中学生を対象とした作文コンテストなど、さまざまな取組を実施しました。

中でも、今年度の啓発展は、初めて「ゆめが丘ソラトス」で開催し、より幅広い世代の多くの方々に更生保護の意義を知っていただく機会となりました。

罪を犯した人が再び社会の一員として歩むためには、本人の努力だけでなく、地域の理解と温かい支えが必要です。泉区では、孤立を防ぎ、人と人がつながる場を広げることで、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めています。

「地域のつながりから生まれる明るい社会」の実現に向けて、引き続き皆さまの御理解と御協力をお願い申し上げます。

更生保護って？

犯してしまった罪をつぐない、社会の一員として立ち直ろうとするには、本人の強い意志や行政機関の働き掛けのみならず、地域社会の理解と協力が不可欠です。

保護司、更生保護施設を始めとする更生保護ボランティアと呼ばれる人たちの他、更生保護への理解と協力の下、関係機関・団体との幅広い連携によって更生保護は推進されています。

第75回 社会を明るくする運動

社会を明るくする運動
web サイト



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

“社会を明るくする運動”は、すべての国民の皆様が、犯罪・非行の防止と立ち直りの支援についての理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、明るい地域社会を築くための全国的な運動です。昭和26年に始まって以来、多くの方々の御賛同・御協力を得て、今年で75回目を迎えました。

犯罪や非行の背景には、望まない孤独や社会の中での、“生きづらさ”が存在していることが少なくありません。また、過去の過ちから立ち直ろうとする人々には、十分な時間と地域の中での居場所が必要です。悩める方々に寄り添い、互いに相手を受け入れることが、安全で安心な明るい社会の実現につながります。

こうした観点から、私たちが暮らす地域では、保護司や協力雇用主を始めとする「更生保護ボランティア」の皆様が、社会復帰を目指す人々を身近で支え、その再出発を助けています。政府においても、再犯防止のための就労支援、保護司等との連携強化、町ぐるみの防犯活動の促進などに取り組んでいます。

この運動を通じて、より多くの国民の皆様に、立ち直り支援の活動を知っていただき、協力の輪が広がっていくことを期待いたします。併せて、「人は変えられる」と信じ、それを待つことの大切さについても、御理解をいただければ幸いです。「幸福の黄色い羽根」のもと、多様な背景を持つ人々が、理解し合い、支え合うことによって、犯罪や非行のない明るい地域社会が実現するよう取り組んでまいりますので、国民の皆様の御協力をお願い申し上げます。

※これは令和7年3月頃に発行されたものです。

内閣総理大臣 石破 茂

官民協働の更生保護の発展を目指して

横浜保護観察所長 中臣 裕之



我が国の更生保護、すなわち、犯罪や非行からの立ち直りを助け、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする活動は、保護司、更生保護女性会会員、協力雇用主など様々なボランティアの方々との協働により行われており、泉区内でも多くの方々が熱心に活動してくださっています。

こうした官民協働の更生保護は、世界ではあまり類がなく、地域ぐるみで立ち直りを支える理想的な取組として、国際的に高く評価されて

います。

この日本の更生保護制度の意義も踏まえ、令和6年に開催された国際会議においては、毎年4月17日を「国際更生保護ボランティアの日」とすることが決議されました。

世界に冠たる我が国の官民協働の更生保護の一層の持続・発展を目指して、ボランティアの皆様が活動しやすい環境づくりに努めてまいりますので、一人でも多くの方々のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

安全で安心して暮らせる泉区に向けて

泉警察署長 小山内 章



泉保護司会、泉区更生保護女性会の皆様には、日頃から更生保護活動及び犯罪・非行の未然防止のための啓発活動など、明るい社会の実現に向けた活動に御尽力いただき、心より感謝申し上げます。また、更生保護女性会の皆様には、季節ごとに綺麗な生け花を飾っていただき、署員や来訪者を楽しませてくれていること、重ねて御礼申し上げます。

現在、多発する特殊詐欺、サイバー空間における深刻な脅威、痛ましい交通事故、状況が急変する人

身安全関連事案など、様々な治安上の課題が存在しておりますが、泉警察署では、こうした課題に対しても積極果敢に取り組み、区民の皆様の安全を確保してまいります。

今年は泉区制40周年の年、「住むなら泉区」の言葉を治安の面から支援するため、今後も保護司会、更生保護女性会の皆様と連携を図りながら、取り組んでまいりますので、御協力をお願いします。

『社会を明るくする運動』作文コンテスト



小中学生の皆さんに「社会を明るくする運動」に対する理解を深めてもらうことを目的として、実施しています。672点の応募の中から、下記のとおり県入賞作品及び優秀賞が選出されました。

小学校の部

神奈川県更生保護女性連盟会長賞・泉区最優秀賞	学校名	学年	氏名
	緑園学園前期	6	能登 凰花
泉区優秀賞	和泉小学校	6	加藤 桃子
泉区優秀賞	岡津小学校	6	小原 瑛人
泉区優秀賞	岡津小学校	6	福島 璃乃
泉区優秀賞	上飯田小学校	6	三木 咲良
泉区優秀賞	上飯田小学校	6	村上 結羽
泉区優秀賞	中和田小学校	6	宇津味 咲岐
泉区優秀賞	中和田小学校	6	真庭 瑚々菜
泉区優秀賞	東中田小学校	6	渡部 由依
泉区優秀賞	緑園学園前期	6	浅見 優作

学校名	応募数	学校名	応募数
飯田北いちよう小学校	0	新橋小学校	9
和泉小学校	66	中田小学校	113
いずみ野小学校	6	中和田小学校	9
伊勢山小学校	0	中和田南小学校	0
岡津小学校	67	西が岡小学校	0
上飯田小学校	70	東中田小学校	20
葛野小学校	1	緑園学園(前期)	10
下和泉小学校	6	小学校計	377

中学校の部

神奈川県更生保護事業連盟会長賞・泉区最優秀賞	学校名	学年	氏名
	中田中学校	3	吉田 芽生
泉区優秀賞	上飯田中学校	3	本嶋 美結
泉区優秀賞	緑園学園後期	9	板倉 凪沙
泉区優秀賞	緑園学園後期	9	滝口 葵
泉区優秀賞	緑園学園後期	9	室伏 結心
泉区優秀賞	緑園学園後期	8	西 朔矢
泉区優秀賞	緑園学園後期	7	山田 歩実
泉区優秀賞	中田中学校	2	春馬 唯来
泉区優秀賞	中和田中学校	2	久保田 悠
泉区優秀賞	岡津中学校	1	石井 怜愛

学校名	応募数	学校名	応募数
泉が丘中学校	0	中和田中学校	135
いずみ野中学校	1	領家中学校	2
岡津中学校	3	汲沢中学校	4
上飯田中学校	57	緑園学園(後期)	90
中田中学校	3	中学校計	295

小中学校合計 19校 672点

受賞作は次のページをご覧ください。



誰もが安心できる「明るい社会」をめざして

横浜市泉区社会福祉協議会 会長 貝沼 貞夫

泉保護司会、泉区更生保護女性会の皆様には、日頃より「社会を明るくする運動」などの活動にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

横浜市泉区社会福祉協議会は、「誰もが安心して自分らしく暮らせる社会をみんなでつくりだす」を活動理念とし、地域の皆様のご協力とご支援をいただきながら取り組んでいます。

当協議会では、泉区更生保護協会の事務局として「社会を明るくする運動」を推進しております。今年

度は新たな試みとして、啓発展を「ゆめが丘ソラトス」で開催しました。ファミリー層など、普段「更生保護」という言葉に馴染みのない方々にも知っていただく貴重な機会となりました。

私たちは、地域で活動する個人や団体のボランティアの皆様と連携していますが、さらに更生保護活動に関わる皆様とも、より一層協力を深め、社会福祉協議会の事業を通じて、誰もが安心して支え合える「明るい社会」の実現に向けて努力してまいります。



住むなら泉区、この地に住めることに感謝

泉区連合自治会町内会会長 上原 敏博

泉区は市内18区のうち、「人と人との繋がりを大切にし共に助けあう」気持ちを持つ人が非常に多く住むまちです。緑が多く空気は爽やか、都心に出るにもとても便利。高齢者にとりましても、見守り活動が積極的かつ各自治会による手づくりのイベントが多く、日頃の交流も盛んです。

学校も地域との交流が多く、挨拶の大切さ、体力づくり、知的教養のすすめを熱心にして、

のびのびと教育している先輩方の努力に感謝しております。

泉区連合自治会町内会としてもスポーツ、音楽を中心とした福祉あふれるこの地を“故郷”として、安心安全で災害の少ないこの地をさらに発展させて、子ども達の将来に夢をもたせるまちづくりを積極的に行います。

この地を愛する人は非行には走りません。自信をもって泉区創立40周年を迎えましょう。



広がる優しさ

の と おうか
緑園学園前期 6年 能登 凰花



誰かに優しくされると、「自分も誰かに優しくしてあげたい」という気持ちになります。また、優しくする方も、「喜んでくれたみたいで良かったな、また優しくしてあげたいな」と思えます。そうしてその優しさはどんどん広がって、世界が優しさに包まれます。それこそが、「明るい社会」だと私は思います。

私は左利きで、お箸や鉛筆などを使うときは基本左手で持ちます。しかし、三年生の時、学校の授業で習字が始まりました。習字では筆を右手で持って書きます。右手で文字を書くのは苦手で、「きれいに書こう」と意識しても、あまり上手に書けませんでした。思った通りに書けなくて落ち込んでいたら、友達が

「これ、右手で書いたの。上手だね。」

と褒めてくれました。私はそれを聞いて嬉しくなりました。褒めてくれて、認めてくれる優しい仲間がいる素晴らしさに気付きました。

反対に、誰にも褒めてもらえず、優しい言葉をかけてくれる仲間がいなかったら、私は落ち込んだままだったと思います。

「明るい社会」にするには、犯罪や非行が減る必要があると思います。そもそも、なぜ犯罪を犯してしまうのでしょうか。

犯罪、非行を犯してしまうのには何か理由があるはずですが、それはもしかしたら、「認めてくれる仲間がいなかった」ということかも知れません。認めてくれる仲間がいなくて、悲しいし、孤独を感じます。その悲しい気持ちが他の誰かを傷つけてしまう原因になった人もいます。

では、犯罪や非行を繰り返さないようにするにはどうすれば良いのでしょうか。残念ながら、犯罪を完全に無くすことはとても難しいことです。ですが、犯罪を繰り返さない様にすることはできると思います。

もし悲しみ、孤独が犯罪を犯してしまった原因だとしたら、「犯罪者だから」と言って冷たくせずに、優しく、温かく接してあげれば、もう繰り返さないはずですが。私は暗い過去がある人にも、優しく接してあげられる様になりたいです。

優しさは、誰かの支えになります。罪を犯した人たちも、悲しみ、怒り、孤独を抱えているんだと思います。そんな時、誰かが手を差し伸べてくれたら、そしてその優しさに触れることができたのなら、それは、明るい社会に一步近づけたということです。

誰にでも平等に優しく、大切にできる社会へ。私はそんな明るい社会になることを、心から願っています。

毎年、泉区の小・中学校にお願いし、泉区をさらに「明るい社会」にするために行っている実践や提案についての作文を募集しています。

【作文テーマ例】

- ①学校や家庭で体験したことを基に非行のない地域づくりについて考えたこと
- ②犯罪・非行のない地域づくりや犯罪や非行をした人の立ち直りについて考えたこと

詳細や過去の受賞作品について右の二次元コードから見るができます。




だれもが前を向ける社会にするために

よしだ めい
中田中学校 3年 吉田 芽生



最近、愛媛県宇和島市で中学生の少年が住宅に侵入し、逮捕されたというニュースを見ました。当時、住宅の裏口が開いていて、「中が見たかったから入った」と話していたそうです。少年と同じ年頃の私にとって、まったく他人事とは思えない事件でした。たとえ興味本位だったとしても、一つひとつの行動に責任が取られる年齢ということをもっと意識して生活しなければならないと強く感じました。

そんなとき、この作文のテーマがある「社会を明るくする運動」という言葉に興味を持ったので調べてみることにしました。この運動は犯罪や非行を防いで誰もが安心して生活できる地域社会をつくること、過去に犯罪や非行をした人たちが立ち直っていくことを支える運動だと知ることができました。私は、この運動を知って、一人ひとりの思いやりや行動が、社会を少しずつ変えていくための原動力になるのではないかと考えるようになりました。

私は今は中学校三年生で部活は引退していますが、二年生の頃に「もうやめたい」と何度も何度も思う時期がありました。試合や練習で何度も同じミスを繰り返してしまったり、自信をなくしたりして自分自身の存在が、部員に迷惑をかけているのではないかとさえ思いました。やめたいと思ったことは一度や二度のことではありませんでしたが、一度だけ、本気でやめようと思ったことがありました。同級生にそれを伝えると、次の日の部活では部員全員が知っていました。先輩は何も言わないでいてくれましたが、同級生は全員私をかこみ、「なんで!?!」と食いついてきました。学校の昼休みにも呼び出されました。みんなは「絶対やめなさい!!」と私を強く止めたり、先生は「今やめたら、何事も途中であきらめるようになってしまおうし、きっと後悔する。みんなもやめなさい、って言ってるんだから続けるべきだとは思わう。でも、最終的には芽生が決めるんだよ。」と話してくださいました。先生の言葉を聞いたとき、涙があふれてきました。同時に「何をやっているんだ」と思いました。同級生と、顧問の先生の言葉に支えられてもう一度頑張ろうと思えました。この経験を通して、人は誰かの言葉や気持ちによって、立ち直るきっかけを見つけられるのだと実感しました。

犯罪や非行に走る人の中にも、もしかしたら似たように自分のことが嫌になった人や、助けてほしいけど言い出せなかった人がいたかもしれません。それでも犯罪や非行は許されることはありません。でも、その人がそこまで追い込まれてしまった理由や背景に目を向けることも大切だと思います。もし周りの誰かがその人に一声でもかけてあげれば、その人が悩みを打ち明けられる場所があったなら、未来は違っていったのかもしれない。

また、過ちを犯してしまった人に対して、「もうだめだ」と突き放すのではなく、「やり直すチャンス」を与えることも大切です。立ち直ろうとしている人に寄り添い、支える社会の中でこそ、人は変わっていくことができるのだと思います。誰かの支えがあって、初めて「また頑張ってみよう」と前を向くことができるからです。私が部活で同級生や先生に救われたように、小さな一言が、相手の心に大きな力を与えることもあります。

このようなことを考える中、私は「やり直せる社会」をつくるには、周りの人の理解がとても大切で、必要不可欠であると感じるようになりました。人は、見た目や過去だけで判断されると、ますます心を閉ざしてしまうと思います。でも、過去ではなく「これからをどう生きていくか」を見てくれる人がいるだけで、気持ちは大きく変わるはずですが。だからこそ、私たち一人ひとりが相手の立場に立って考える力を持つべきだと思います。その小さな一つの行動が、犯罪や非行を防ぐ一歩にもつながるのではないのでしょうか。

私たち一人ひとりがやるべきことは決して難しいことでも、特別なことでもありません。学校や地域で困っている人に気づいたら声をかけること。誰かの失敗を笑ったり責めたりせず、「大丈夫」と伝えること。それだけでも、非行や犯罪を防ぎ、やり直せる社会をつくる第一歩になるのだと思います。私もこれから出会う人たちの中で、悩んでいたたり、困っている誰かに気づけるような人でいたいと思います。そして、誰もが前を向ける社会にするために、これからも私に何が出来るかを考え続けていきたいです。

中学校生徒指導専任教諭と保護司・更生保護女性会との懇談会

例年、区役所の会議室で開催しておりましたが、今年は6月30日(月)に泉ふれあいホームで開催することができました。

中学生が問題を起こし、鑑別所や少年院送致になり、保護観察処分を受けることがあります。その際地域に戻ってきた少年を対象者として更生をお手伝いするのが保護司です。また、中学校では生徒指導専任教諭が非行や不登校等の課題を抱える生徒を支えており、日頃から生徒指導専任教諭と保護司、更生保護女性会との連携が立ち直りの大きな力になります。

生徒指導専任教諭より各学校の現状についてご報告いただき「それぞれが連携して住みよい地域づくりに心がけて活動して行くことが大事なことであり、それに向かって努力しましょう」と結束を深めることができました。



7月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。

「社会を明るくする運動」啓発展の開催

第75回「社会を明るくする運動」啓発展を、7月12日(土)と13日(日)に、ゆめが丘ソラトスSORATOS Room201で開催いたしました。会場には、この運動の作文コンテストに参加していただいた区内小・中学校の優秀作品や園児の「塗り絵」などを掲示しました。また、泉防犯協会、横浜泉ロータリークラブ、横浜泉ライオンズクラブ等の泉区更生保護協会会員の参加団体から啓発物品・パネルなどを展示し、ご来場の方々には、更生保護関連チラシ・防犯チラシ・啓発グッズなどをお配りしました。

会場では、本年も家族連れで楽しんでいただけるように、「ホゴちゃん塗り絵コーナー」を開設し、多くのお子様に塗り絵を描いていただき、啓発展の盛り上げにご協力いただきました。



更生保護女性会って

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティアです。

現在泉区では144人が活動しています。

詳細はこちら



多くの学校で夏休みの課題として「社会を明るくする運動」作文コンテストに取り組んでいただいています



泉区更生保護女性会 子育て支援

～ポッチャで遊ぼう！夏休みの宿題をしよう!!～

7月31日(木)泉ふれあいホームにて子育て支援「ポッチャで遊ぼう！夏休みの宿題をしよう!!」が開催されました。

当日は元気な子ども達14名と家族も加わり、元気いっぱいに始まりました。「ポッチャ」が初めての方もいる中、最初に審判長よりゲームのルール等の説明を受けましたが、子ども達は先に夏休みの宿題や勉強を「いずみ無料塾」の先生方と真剣に取り組むことができました。

勉強が終わり、楽しみにしていた「ポッチャで遊ぼう！」の時間になりました。

3グループに分かれての競争が盛り上がり一緒にゲームをしていた家族とスタッフも笑顔になりました。

「社会を明るくする運動」泉区集会

8月22日(金)泉区更生保護協会主催の第75回「社会を明るくする運動」泉区集会を泉ふれあいホームで開催いたしました。

最初に昨年の同運動作文コンクールで応募頂いた多くの作文の中から優秀受賞された2名の児童生徒より作品を披露いただきました。

次に、泉警察署生活安全課少年係員の金原健洋氏より「少年非行の情勢について」をわかりやすくお話していただきました。

今年は、薬物専門講師として活躍する山崎健氏より、【薬物・アルコール予防プログラム「抱えている荷物は何ですか」】と題して、講演いただき、社会問題への指摘と警鐘を鳴らしていただきました。

終了後のアンケートでは、作文発表に対して「自分の考えを話せることに感動し、日本を支える希望を感じた」等の声、また講演では、「貴重なお話が聞けて、怖さが明確に・・・」等の声がありました。

また、期待するテーマとして「児童虐待・少年更生」が挙げられる等意見を賜りました。



保護司って



詳細はこちら



罪を犯して保護観察を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのる他、時に助言も行う更生保護のボランティアで、法務大臣が委託します。

現在泉区では26人の保護司が活動しています。



第14回泉区民ふれあいまつりでの啓発活動

11月3日(月)泉区民ふれあいまつりが和泉遊水地で開催されました。

(泉区更生保護女性会)

午前中は風もなく暑いくらいでしたが、午後から気温が下がった事も手伝い、お汁粉は300杯が完売し「おいしい」との声にスタッフも大喜び!!商品の販売やバザーを毎回楽しみにしている方も多く人気です。

当日に向けて何回も打ち合わせをして準備、なんとと言っても晴れるようにとの全員の思いが伝わり無事に終了いたしました。



(泉保護司会)

泉区社会福祉協議会のテント前に、今年新しく作成した「泉保護司会」ののぼりを掲げ、保護司の活動をPRしました。お揃いの黄色い「ホゴちゃんTシャツ」を着用し、更生保護や薬物乱用防止に関するチラシ、ウェットティッシュなどの啓発グッズを配布しました。親子連れのご家族には、カラフルな風船を膨らませてプレゼントし、笑顔が広がりました。

「保護司ってどんな活動をしているの?」という質問もいただき、地域の皆さんに保護司の役割を知っていただく貴重な機会となりました。

令和7年度 泉保護司会受彰者

(敬称略)

- 藍綬褒章 秋
内藤 光雄
- 法務大臣表彰
梅田 保彦・大橋 俊史
- 関東地方更生保護委員会委員長表彰
町田 ふみ子・山下 昌永
- 関東地方保護司連盟会長表彰
井内 早苗・佐藤 政枝・田中 信次
- 横浜保護観察所長表彰
小島 貴美子・玉熊 秀義
- 神奈川県保護司会連合会長表彰
栗田 寛康・萩原 達也・山 義明
- 神奈川県知事感謝状
奥津 信義
- 神奈川県社会福祉協議会顕彰
梅田 保彦
- 横浜市長感謝状
山下 昌永
- 横浜市保護司会協議会会長表彰
栗田 寛康・萩原 達也・山 義明



令和7年度 泉区更生保護女性会受彰者

(敬称略)

- 日本更生保護女性連盟理事長表彰
内藤 トモエ
- 横浜保護観察所長感謝状
池田 邦代・坂本 利恵
- 神奈川県更生保護女性連盟会長表彰
一瀬 照美・小池 節子・森 則子
- 横浜市長感謝状
佐藤 ナツエ・大川 千鶴子
- 横浜市会議長感謝状
宮本 ウタ子
- 横浜市更生保護女性連盟会長表彰
石川 幸子・鈴木 幸枝・田中 静子
富永 和子・大竹 孝子
- 神奈川県知事表彰
市川 千栄子
- 泉区社会福祉顕彰
大木 ヤス子



～ 令和7年度更生保護協会会費及び助成金 協力お礼 ～

連合自治会町内会または自治会町内会から、合計 897,820 円の会費を頂きました。
また、下記団体から合計 40,000 円の助成金を頂きました ※令和8年1月22日時点
【横浜泉ライオンズクラブ、横浜泉ロータリークラブ、泉防犯協会、泉企業防犯連絡会】※敬称略
「社会を明るくする運動」や保護司会・更生保護女性会の活動等に役立てさせていただきます。ありがとうございました。



「明るい社会」編集委員

泉保護司会			
会 長	梅田 保彦	広報部会	内藤 光雄
広報部長	土屋 幸二		萩原 達也

泉区更生保護女性会			
会 長	市川 千栄子	副 会 長	池田 邦代
副 会 長	坂本 利恵	広報部長	中野 みどり

編集後記

梅の便りを聞く今日この頃です。令和7年度の行事はどれも滞りなく無事に進めることが出来ました。これも会員皆様のご協力とご支援の賜物です。これからもどうぞよろしく願いいたします。

土屋

第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）の完成について（報告）

日頃から、泉区福祉保健行政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、令和8年度から令和12年度を計画期間とする第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）（以下、「第5期区計画」という。）について、完成しましたので御報告します。計画策定につきましては、地区別計画の検討及び区民意見募集等ご協力をいただき重ねて感謝申し上げます。

1 公開日

令和8年2月27日（金）

※ 同日行われる泉区社会福祉大会で配布するほか、区役所、ケアプラザ等に配架いたします。また、泉区ホームページでも公開いたします。

2 第5期計画 冊子・概要版の配付

自治会町内会長へ冊子及び概要版を配布いたします。

3 添付資料

第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画） 冊子・概要版

互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉

泉わくわくプラン

令和8年度～12年度 第5期 泉区地域福祉保健計画



2026年は泉区制40周年

〈概要版〉

地域ケアプラザ

福祉・保健の相談、地域活動やボランティアの支援、活動場所の提供や、高齢者の相談・支援など誰もが安心して暮らせる地域を作るための拠点です。

地域ケアプラザの
紹介ページはこちら
泉区ホームページ



連絡先	電話
上飯田地域ケアプラザ	045-802-8200
下和泉地域ケアプラザ	045-802-9920
踊場地域ケアプラザ	045-801-2920
いずみ中央地域ケアプラザ	045-805-1700
新橋地域ケアプラザ	045-813-3877
いずみ野地域ケアプラザ	045-800-0322
岡津地域ケアプラザ	045-812-0685



泉区マスコットキャラクター
いっずん



泉わくわくプラン推進キャラクター
いずちゃん

事務局・問合せ先

泉区役所 福祉保健課
横浜市泉区和泉中央北5-1-1

電話 045-800-2433
FAX 045-800-2516
メール iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp

社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会
横浜市泉区和泉中央南5-4-13

電話 045-802-2150
FAX 045-804-6042
メール info-izumi@yokohamashakyo.jp

泉わくわくプランとは

高齢者、障害のある方、子育て世代だけでなく、すべての区民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域住民・関係機関・行政が協力して取り組む計画です。

泉わくわくプランには2つの計画があります

泉区の基本理念を実現するために、地区別計画と区計画という2つの計画で構成されています。この2つの計画が連携することで、子どもから高齢の方まで、様々な立場や背景のある人たちが、互いに尊重し合い、支え合えるまちづくりを進めていきます。

基本理念

互いに支え 助け合う!
誰もが安心して 暮らせるまち泉

地区別計画とは

地域の人考える“こうなったらいいな”

地域住民が『こうなったらいいな』という思いや、課題解決に向けた取組について話し合い、12の地区ごとに策定した計画です。誰もが安心して暮らせるまちを目指して、地域のイベントや世代間交流でつながりを深めると共に、健康づくり、見守り活動など、地域特性に応じた多様な取組を進めます。

地域の暮らしを支える 身近な活動

皆さんが住む地域には、子どもから高齢者まで、様々な人たちが生活しており、誰もが住みやすい地域にするための活動が数多く行われています。



夏祭り



こども食堂



移動販売

活動を支える地域の方々

身近な場所で行われているお祭りや防災訓練、清掃活動など、地域には自分たちの住むまちをより良くしていこうと一生懸命取り組んでくれている方がいます。



防災訓練



清掃活動



防犯パトロール

「泉わくわくプラン」という愛称について

「泉わくわくプラン」は第4期計画策定の際に公募により決定しました。「泉が湧く」自然環境豊かな泉区で、素晴らしいアイデアや温かい思いやりが湧き出て、「わくわく」しながら取り組んでいけるようにとの思いが込められています。

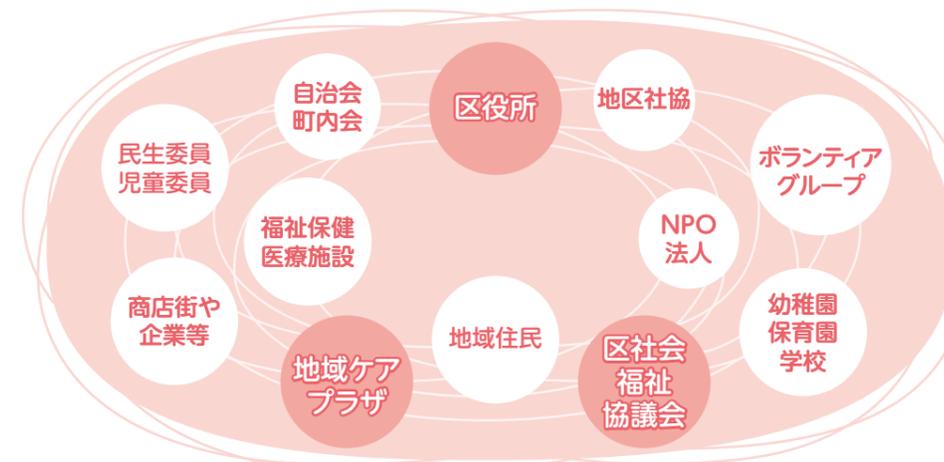
区計画とは

地域と関係機関がつながって支える“安心のしくみ”

行政・関係機関・地域住民がこれからの泉区に必要な取組を話し合い、協働しながら進めていく計画です。区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザが中心となって地区別計画を支え、区域に共通する地区だけでは解決できない課題に対応します。

暮らしを支える 多様な主体との連携

泉区では、行政だけでなく、様々な機関がそれぞれの専門性や地域とのつながりを活かしながら、地域の暮らしを支える役割を担っています。



誰もが住みやすいまちに向け、地域の活動を支えるとともに、高齢化や孤立、子育て支援、防災など、地域だけでは対応が難しい課題にも効果的に取り組むため、行政・関係機関・地域住民の連携は欠かせません。



子育て支援連絡会



泉サポートプロジェクトの登録団体(福祉施設)による送迎

地区別計画 12地区別計画の基本理念

地区ごとに特色ある計画が策定されており、様々な地域活動が行われています。お住まいの地区の計画を見て、ぜひ活動に参加してみてください。



1 中川地区

ご近所で助け合えるまちを目指して

2 緑園地区

人と人のつながりを大切に
支え合い・助け合うまち緑園

3 新橋地区

ぬくもりのある町しんばし

4 和泉北部地区

いつまでも住みたい 共に支えるまち

5 和泉中央地区

豊かな自然と人情のまち 和泉中央

6 下和泉地区

笑顔つながる下和泉



7 富士見が丘地区

ご近所どうして助け合い
安全・安心・快適なまちづくり

8 上飯田地区

住み続けるなら上飯田
～みんなが笑顔でやさしい仲間のまち～

9 上飯田団地地区

支え合い、安心して暮らし続けることができる
上飯田暖地

10 いちょう団地地区

こんにちは 你好 Xin chào
みんな笑顔で支え合うまち



11 中田地区

みんなで支え合う、暮らしやすいまち中田

12 しらゆり地区

ほどよくつながる楽しいまち しらゆり



区計画 3つの「推進の柱」

区計画では基本理念の実現に向け、3つの「推進の柱」を設定し、さらに「重点項目」などを定め、取組を推進していきます。

柱1 健やかに過ごせるまち

すべての世代が健やかで自分らしく暮らし続けられるまちに向けて、健康づくりや介護予防の推進、災害時の備え、子育て支援の充実などに取り組みます。

重点項目

- 健やかに暮らし続けるための取組を進める
- 自分らしく過ごせる地域づくりを進める
- みんなで安心・安全な地域づくりに取り組む



柱2 必要な支援が届くまち

困りごとを抱える人が孤立せず、必要な支援につながるよう、相談窓口の周知や見守り活動の支援、支援者のスキル向上、関係機関の連携強化などに取り組みます。

重点項目

- 困りごとを支援につなぐ
- みんなで支援する仕組みを整える
- 一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える

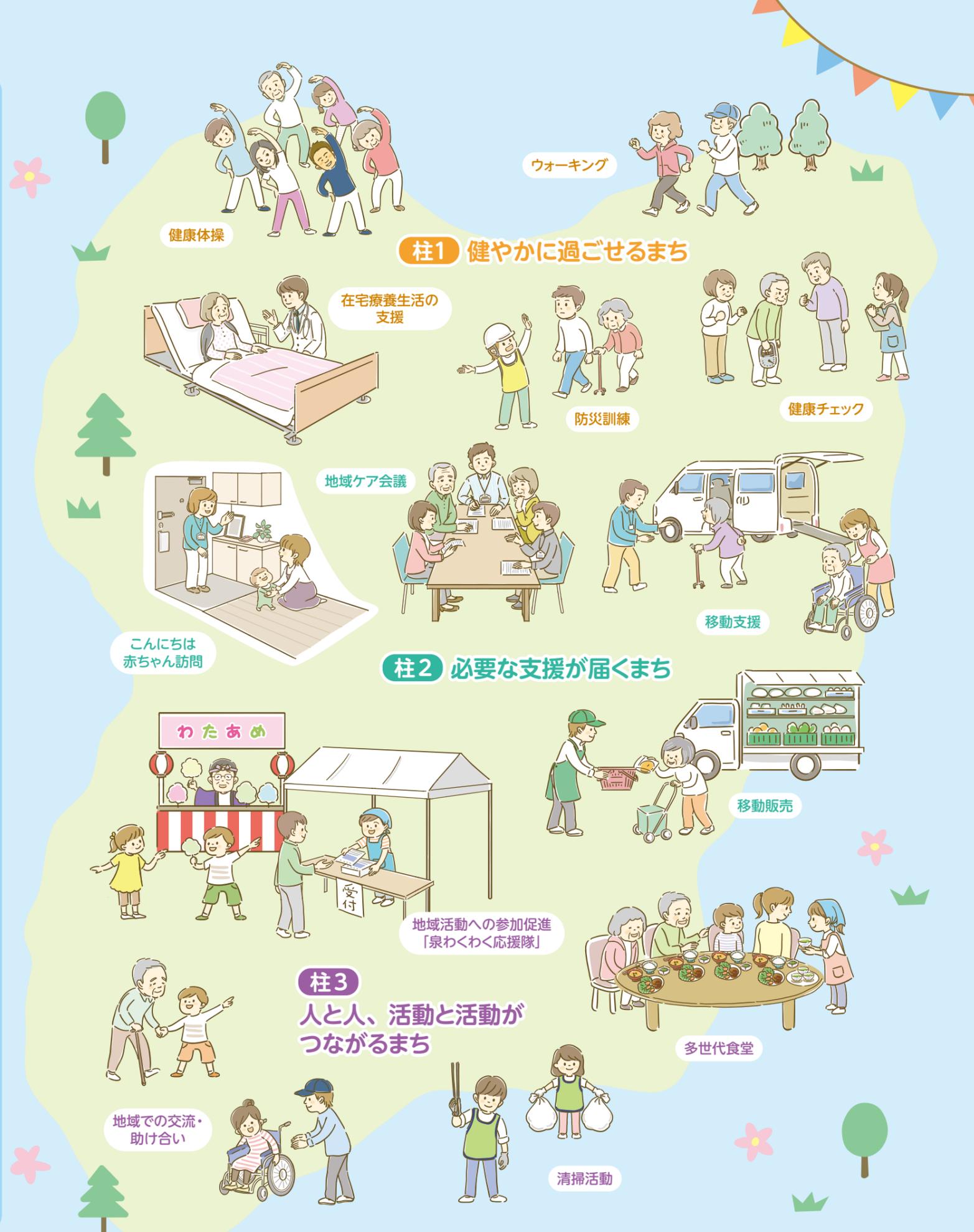


柱3 人と人、活動と活動がつながるまち

地域に住んでいる様々な立場や背景のある人が、互いに理解し尊重されるよう交流する機会を作り、地域活動に参加するきっかけづくりや、新たな担い手の育成などに取り組みます。

重点項目

- 多様性を理解し、つながる機会を作る
- 参加する人を増やす
- 担い手を増やす



横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例
を改正することへの市民意見募集実施について【情報提供】

1 事業の趣旨

「横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例」の改正を検討しています。そこでパブリックコメントを実施いたしますので、情報提供いたします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 条例改正案の主な内容

「GREEN×EXPO 2027」を見据え、本市では望まない受動喫煙を防止し、誰もが快適に暮らせるまちづくりを進めるため、条例により市内全域で屋外の公共の場所での喫煙を禁止します。

4 パブリックコメントの概要

(1) 募集期間

令和8年2月13日(金)から令和8年3月15日(日)まで

(2) 提出方法

ア ご意見受付フォーム

横浜市電子申請・届出システム

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/1ffdac02-9cc1-4b3d-9741-bad712f4b921/start>

※メンテナンス時間中(不定期)はご利用いただけません。



イ リーフレット付属用紙による郵送

リーフレットは各区役所、横浜市役所などで配布しています。リーフレット付属用紙を切り取りご意見をご記入いただき、お手持ちの封筒に入れてお送りください。(封筒でお送りいただく場合の郵送料はご負担願います。)

資源循環局街の美化推進課

担当 櫻井、境

電話 045-671-2556 /FAX 045-663-8199

メール sj-machibika@city.yokohama.lg.jp

1 本市の取組

(1) 現行条例(横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例)とこれまでの経緯

平成19年～	吸い殻等のポイ捨て、歩行中の喫煙、たばこの火による火傷等の危険が課題となっていたため、街の美化を目的とした既存の条例を一部改正 ・市内全域での「歩行中の喫煙をしないように努める」努力義務 ・喫煙禁止地区制度の制定と違反者への過料(2,000円)の適用 ・特に必要と認められる場所を喫煙禁止地区に指定 (横浜駅周辺地区、関内地区、みなとみらい21地区、鶴見駅周辺地区、東神奈川駅周辺地区、新横浜駅周辺地区、戸塚駅周辺地区、二俣川駅周辺地区)
令和2年4月	改正健康増進法施行により第一種施設(学校、福祉施設等)は敷地内禁煙、第二種施設(飲食店、ホテル等)は屋内禁煙、屋外においても喫煙時の周囲への配慮義務を規定
令和7年4月	横浜市公園条例の改正により市立の公園を禁煙化

(2) 横浜市がこれまで実施してきた主な屋外の喫煙対策

- ・喫煙禁止地区内での職員による巡回・指導・過料の適用
- ・喫煙禁止地区内での喫煙所の設置
- ・喫煙禁止地区外での委託によるパトロール
- ・喫煙マナー向上を呼び掛ける看板の設置



現行条例についてはこちら



巡回指導の様子



パトロールの様子



看板の例

【参考】これまでの喫煙に関する調査結果

① ヨコハマeアンケート 令和7年2月実施 回答者数1,397人

『たばこに関して気になることはありますか』

特に気にしない	3%
吸い殻のポイ捨て	88%
たばこの煙やにおい	84%
受動喫煙による健康影響	69%
歩きながらのたばこの火によるやけど	59%

『この1か月間、受動喫煙の機会がありましたか。ある場合はどのような場所・状況でしたか。』

機会がなかった	22%
歩きながら	55%
路上喫煙	47%
屋外の喫煙所の周囲	34%
飲食店	15%
自宅(近隣住民等の喫煙)	13%
公園	13%

(10%未満の回答を除く)

② 路上喫煙者調査 令和7年6月実施

市内30駅周辺で調査し、全調査地点で路上喫煙が見られました。今回把握した、路上喫煙スポット(人目につきにくいなど喫煙者が多く見られた場所)に対しては、個別に対策を進めます。

2 現状の課題と今後の方向性

課題

吸い殻のポイ捨てやたばこの火による火傷等の防止が目的であり、近年の受動喫煙に対する意識の高まりに十分対応できていません。

方向性

街の美化に加え、受動喫煙防止の視点で対策を進めます。

課題

市内全域で「歩行中の喫煙をしない」旨の努力義務はありますが、喫煙禁止地区を除き、「立ち止まった喫煙」は禁止しておらず、指導が困難です。

方向性

市内全域で屋外の公共の場所(路上等)を禁煙とし、より分かりやすい形で周知・指導を行います。

課題

喫煙ができる場所が少ない・分かり難い、喫煙所から出る煙やにおいが気になるといったご意見が寄せられています。

方向性

喫煙所への案内・誘導や、喫煙禁止地区の既存喫煙所を密閉化するなど喫煙所の整備を進めます。



従来の喫煙所(横浜駅東口喫煙所)



他自治体の密閉型喫煙所(新橋駅前SL広場指定喫煙場所)

3 「横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例」改正の方向性

- 市内全域で屋外の公共の場所(路上等)での喫煙を禁止します。(禁止対象は紙巻きたばこ・加熱式たばこを想定)
- 特に必要性の高い場所を「喫煙禁止重点地区(仮称)」に指定し、職員による巡回指導を行います。
- 同地区内における違反者には、2,000円の過料を適用します。



地区連合自治会町内会長 各位

横浜市泉区選挙管理委員会委員長

第51回衆議院議員総選挙の結果について（報告）

日頃より、各種選挙の執行にあたり、格別の御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

この度は、第51回衆議院議員総選挙の執行にあたり、極めて短期間での準備等が必要となる中、投票管理者及び投票立会人の御推薦をはじめ、皆様から多大なる御協力を賜りましたことに対し、深く御礼申し上げますとともに、選挙結果について次のとおり御報告いたします。

1 投票結果（※小選挙区選出議員選挙）

		有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	増減(ポイント)
横浜市	R08 衆院選	3,133,948	1,786,255	57.00	+1.51
	R06 衆院選	3,134,994	1,739,692	55.49	
泉区	R08 衆院選	127,889	70,979	55.50	+0.07
	R06 衆院選	127,908	70,894	55.43	

2 期日前投票者数（※小選挙区選出議員選挙）

		期日前投票者数(人)	増減(人)
横浜市	R08 衆院選	707,541	+181,275
	R06 衆院選	526,266	
泉区	R08 衆院選	27,249	+6,481
	R06 衆院選	20,768	

【参考】横浜市ホームページ

第51回衆議院議員総選挙結果表等



泉区選挙管理委員会事務室(泉区総務課統計選挙係)

担当: 益田、吉澤

電話: 800-2315・2316

e-mail: iz-senkyo@city.yokohama.lg.jp

GREEN×EXPO 2027におけるボランティアについて【情報提供】

1 趣旨

GREEN×EXPO 2027 ボランティア募集の第2弾となる「植物管理ボランティア(約2,000人)」及び「運営ボランティア(約10,000人)」の募集が開始されましたのでお知らせします。

なお、横浜市出展エリアで活動いただくボランティアについては、2026年7月頃から募集を開始する予定です。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長宛てに資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 募集概要

	植物管理ボランティア(約2,000人)	運営ボランティア(約10,000人)
活動内容	花壇を美しく保つため、花がらの摘み取りや除草などの管理のサポート	会場内外での案内など運営のサポート
応募要件	<ul style="list-style-type: none"> ・2027年4月2日時点で満15歳以上の方(中学生を除く) ・8日以上活動していただける方(2種類応募する場合16日以上) 	
活動期間	2027年3月19日(金)～9月26日(日)	
活動時間	1日当たり4時間程度を想定	
募集締切	2026年4月30日(木)17時まで	
応募方法	ウェブサイト(インターネット)からご応募ください。 「GREEN×EXPO 2027 公式サイトボランティアページ」 https://expo2027yokohama.or.jp/sponsorship/volunteer/	
問合せ先	GREEN×EXPO 2027 ボランティア問い合わせセンター TEL: 0120-878-950 (受付時間: 9:00～17:30 ※毎週水曜日休み)	

※ 募集相談会(参加は任意)について

2026年3～4月に、募集相談会(募集概要の説明と個別相談)を横浜市内等で10回程度、開催する予定です。詳細は、GREEN×EXPO 2027 公式サイトボランティアページで順次発表します。

【参考】リーフレットの主な配布先

公園愛護会、環境事業推進委員、ハマロード・サポーター、水辺愛護会等

【参考】横浜市民の皆様にご参加いただけるボランティア

種類	活動内容	活動場所	募集期間	募集主体
 ①花・緑ガイド	会場内の花壇等の見どころ紹介		募集終了	
 ②植物管理	会場内の花壇等の手入れ・除草等のサポート	EXPO全体	2月5日～ 4月30日	GREEN×EXPO協会
 ③運営	会場内外での来場者案内・運営サポート			
 ④ツアーガイド	フィールドを活用した活動拠点をめぐり、見どころを紹介	横浜市 出展 エリア	7月頃 募集開始 予定	横浜市
 ⑤フィールドづくり	フィールドを活用した活動拠点における花・緑の育成・管理等			
 ⑥プログラム運営補助	様々なワークショップの運営補助等			

※ 「花・緑ガイドボランティア」募集結果

応募人数：3,493人（募集人数 約200人に対し、約17倍）

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
 電話 045-671-4627 / FAX 045-212-1223
 メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

GREEN×EXPO 2027 開催概要

横浜市の旧上瀬谷通信施設を舞台に開かれる、世界の花・緑や、環境にやさしい未来をつくる最新技術が集う国際的な博覧会です。



詳細は公式
ウェブサイトへ



画像提供：GREEN×EXPO 協会

【開催期間】 2027年3月19日(金)～9月26日(日)

【開催場所】 旧上瀬谷通信施設(瀬谷区・旭区)

【テーマ】 幸せを創る明日の風景

【開催者】 GREEN×EXPO協会

(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

公式マスコットキャラクター トウンクトウンク



©Expo 2027

プロフィール

はるか宇宙の彼方から、地球に憧れてやってきた好奇心いっぱいの精霊、それがトウンクトウンクです。

植物をはじめとした、この宇宙に生まれた万物の気持ちに共鳴しているので、その想いを人間に伝えてくれます。地球がきれいだとうれしくて花を咲かせて踊ったり、地球が汚れると悲しくなって元気がなくなったりします。

自然破壊・環境汚染などさまざまな課題を抱えているこの星で、人間と自然をつなぐ決意をしたキャラクターです。

GREEN×EXPO 2027は、「環境との共生」をテーマにした世界的な催しです。ホストシティである横浜市は、EXPO会場内に市民の皆様と共につくる「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」を設けます。

横浜には、自然保全や花壇づくり、公園の緑化、街の美化など、地域を思うさまざまな取り組みが広がっており、日々の「まちの豊かさ」につながっています。今回のEXPOでは、こうした活動に関わる方はもちろん、ご関心のある方や初めての方にも、無理のない形で加わっていただける多様な場を、市民の皆様と共に広げていきます。

花や緑の空間を育てながら、横浜の魅力と、資源循環や環境にやさしい暮らしの大切さを来場者にそっと届けていきたいと思います。

皆様と一緒できることを、心よりお待ちしております。



横浜市長 山中 竹春

次の万博は横浜です！ 市民の皆さまと、世界の舞台に！

GREEN×EXPO 2027に ボランティアとして 参加してみませんか？



公式マスコットキャラクター
トウンクトウンク



あなたに合った 活動が見つかる！ 5つのボランティア

植物の管理

運営サポート

ツアーガイド

フィールドづくり

プログラムの運営補助

このリーフレットに
関するお問合せ

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局

TEL : 045-671-4627 E-mail : da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

ボランティアとして参加してみませんか？

EXPO 全体

花壇の管理や会場内外での案内など、EXPO全体の運営をサポートし、来場者をおもてなしするボランティアを募集します。

募集期間

2026年4月30日(木) 17:00まで



ご応募はこちら



植物管理ボランティア

募集人数 ▶ 約2,000人

花壇を美しく保つため、花がらの摘み取りや除草など管理のサポートを行います。



運営ボランティア

募集人数 ▶ 約10,000人

来場者が安心して笑顔で楽しめるよう、会場内外での案内など運営のサポートを行います。

お問合せ

GREEN×EXPO 2027 ボランティア問い合わせセンター

TEL: 0120-878-950

(受付時間: 9:00~17:30 ※毎週水曜日休み)

E-mail: info@volunteer.expo2027yokohama.or.jp



【会場全体図】



横浜市出展エリア
(建物空間を活用した発信拠点)

横浜市出展エリア
(フィールドを活用した活動拠点)

横浜市出展エリア

横浜市は、地球にやさしい暮らしや身近な環境との関わりを体感いただくため、会場内に「建物空間を活用した発信拠点」と「フィールドを活用した活動拠点」の2つの拠点を設けます。2つの拠点を共に盛り上げ、支えていただくボランティアを募集します。
※横浜市内在住・在学・在勤の方のみ応募可能です。

2026年7月頃 募集開始



ツアーガイド

募集人数 ▶ 約100人

フィールドを活用した活動拠点をめぐり、草花の魅力や生き物との共生について来場者にわかりやすく案内します。



フィールドづくり

募集人数 ▶ 約200人

フィールドを活用した活動拠点において花や緑の育成・管理等を行います。



プログラム運営補助

募集人数 ▶ 約600人

脱炭素技術や生物多様性などを体験する様々なプログラムの運営補助等を行います。



特別市の早期法制化の実現に向けた機運醸成の取組について【情報提供】

1 趣旨

日頃、新たな大都市制度「特別市」の早期法制化の実現に向けて機運を醸成していくための取組にご協力いただきありがとうございます。

現在の取組状況と今後の取組等について、ご説明します。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 「特別市」シンポジウムの開催結果

特別市の必要性や、実現による効果などについて分かりやすくお知らせするため、市民の皆様を対象としたシンポジウムを開催しました。

<開催概要>

日 時：令和7年12月14日（日）13時30分～15時30分

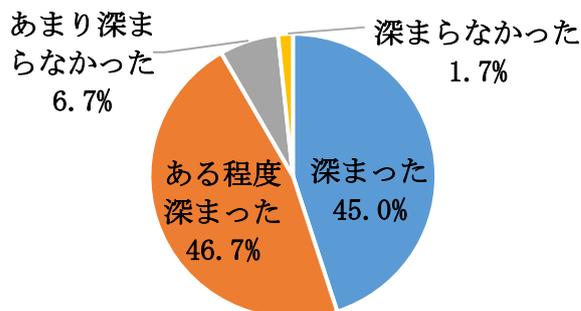
会 場：鶴見公会堂

参加人数：270人

<アンケート結果>

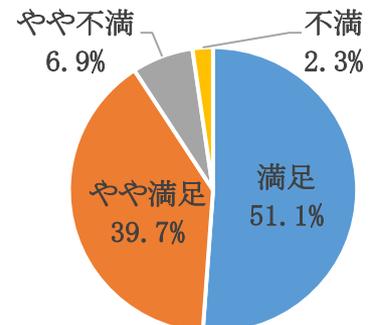
【質問】シンポジウムに参加して、「特別市」について理解は深まりましたか。

深まった・ある程度深まった 91.7%



【質問】シンポジウムについての満足度をお聞かせください。

満足・やや満足 90.8%



<シンポジウムの様子>



基調講演



パネルディスカッション

4 指定都市市長会シンポジウムの開催

指定都市市長会と本市の主催で、新たな大都市制度「特別市」について分かりやすくお伝えするため、シンポジウムを開催します。

(1) 日程等

日時：令和8年3月22日（日）13時30分～15時30分（開場13時00分）

会場：青葉公会堂（青葉区市ケ尾町31番地4）

定員：300人（参加費無料）※申込者多数の場合は抽選

(2) 内容

第1部 基調講演	辻 琢也 さん（一橋大学教授）
第2部 パネルディスカッション	山中 竹春（横浜市長）
	紺野 美沙子 さん（俳優・朗読座主宰）
	辻 琢也 さん（一橋大学教授）

(3) 申込方法

3月18日（水）までにウェブページからお申し込みいただく形で参加者を募集します。（ファクス（045-663-6561）でも申込み可）

お申し込みはこちら ▶▶



(4) その他

- ・今月の各区の区連会において、ご案内するとともに、各単位町内会長宛てにチラシ兼FAX申込書を送付いたします。
- ・新たな大都市制度に興味のある方、よく知りたいという方のご参加をお待ちしています。

5 国等への要望・要請

(1) 横浜市の取組

令和7年11月に取りまとめた「国の制度及び予算に関する提案・要望書」の要望項目として、『特別市』の法制化の実現』を、総務省に要望しました。

(2) 県内三政令市の取組

令和7年8月26日に開催した「県内三政令市市長・正副議長懇談会」にて取りまとめた三市共同要請について、10月～11月に総務省等へ要請活動を行いました。

(3) 指定都市市長会の取組

令和7年11月17日に「多様な大都市制度実現プロジェクト」において、特別市の法制化案等に関する議論を行い、プロジェクトの報告書を取りまとめ、総務大臣や国の各政党に対して報告書による説明・要請を行いました。



指定都市市長会議の様子

(4) 横浜市会（特別市・大都市行財政制度特別委員会）の取組

令和8年1月、横浜市会の特別市・大都市行財政制度特別委員会が、林 芳正 総務大臣、佐藤 英道 衆議院総務委員長及び吉川 佐織 参議院総務委員長に対し、特別市の法制化に関する要望を行いました。

6 国における議論

令和8年1月19日に、内閣総理大臣の諮問機関である第34次地方制度調査会が発足しました。今後、大都市地域における行政体制（大都市制度）の在り方などに関する調査審議が行われます。

諮問事項

人口減少により深刻化する人材の不足や偏在、デジタル技術の進展等の課題に対応し、将来にわたり、地域の特性に応じて、持続可能かつ最適な形で行政サービスを提供していくため、国・都道府県・市町村間の役割分担、大都市地域における行政体制その他の必要な地方制度の在り方について、調査審議を求める。

【担当】

政策経営局 制度企画課 山田・山口・唐牛
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
TEL:045-671-2952 FAX:045-663-6561
Eメール:ss-seidokikaku@city.yokohama.lg.jp

大都市の未来を考える

指定都市市長会 シンポジウム

～新たな大都市制度について～

2026 (令和8年)

3/22日

13:30~15:30 (開場 13:00)

青葉公会堂

東急田園都市線「市が尾駅」下車 徒歩10分
東急バス・小田急バス「青葉区総合庁舎」下車すぐ

参加費無料 定員300名
(事前申込制)

第1部 基調講演

辻 琢也さん 一橋大学教授

第2部 パネルディスカッション

〈登壇者〉

山中 竹春 横浜市長

紺野 美沙子さん 俳優・朗読座主宰

辻 琢也さん 一橋大学教授

〈司会〉

佐藤 美樹さん フリーアナウンサー

参加申込は
こちら



山中 竹春
横浜市長



紺野 美沙子さん
俳優・朗読座主宰



辻 琢也さん
一橋大学教授

—主催—



—主催—



お問合せ：横浜市政策経営局制度企画課 TEL 045-671-2952

泉区連長会資料
令和8年2月19日
泉区区政推進課

泉政第 1559号
令和8年2月19日

各地区連合自治会町内会長様
各自治会町内会長様

横浜市泉区長 山口 賢
横浜市政策経営局長 松浦 淳
横浜市議会局長 豊 基信

広報紙の配布について（依頼）

日ごろから市政・区政に対して多大な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

横浜市では、市政に関する情報や市会定例会などの情報を各世帯にお届けする広報媒体として、「広報よこはま」と「ヨコハマ議会だより」を発行しています。

市民の皆様の暮らしに関わる重要な情報等を掲載するこれらの広報紙を、広く市民の皆様にお届けするため、これまで、自治会・町内会の皆様の多大なる御協力をいただきながら、配布を行ってまいりました。皆様の御協力により、市内の多くの世帯へ高い配布率で配布ができております。改めて、お礼を申し上げます。

つきましては、令和8年度におきましても、引き続き各世帯への配布に御協力くださいますようお願い申し上げます。

1 広報紙の配布について

- (1) 広報紙概要 ※謝金額は令和8年度予算議決後に確定します。

広報紙名	発行月	謝金額（1部あたり）
「広報よこはま」	毎月	9円
「県のたより」	毎月	8円
「ヨコハマ議会だより」	令和8年5月、8月、12月 令和9年2月	4円

- (2) 配布先

貴団体に加入している世帯

※未加入の世帯にもお配りくださいますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

- (3) 配布時期

毎月1日～10日までの間に各世帯へ配布してください。

- (4) 本市から貴団体へお届けする期日と部数

毎月末日の前日までに、配送業者を通じて貴団体の配布担当者へ、あらかじめお申し出いただいている部数をお届けします。

（令和9年1月号は、令和8年12月29日までにお届けします。）

裏面あり

(5) 配布謝金の支払い

実際にお配りいただいた部数に基づいて、各団体宛に年度内に2回(令和8年10月と令和9年3月)お支払いします。

2 配布担当者や部数などの変更連絡先について

泉区区政推進課広報相談係 TEL800-2335 FAX800-2506

※年度途中での変更については、毎月10日までに御連絡いただければ、翌月分の配布に間に合います。(当該事項は新たに配布担当者になられた方へ引き継いでくださいますようお願いいたします。)

3 その他

(1) 自治会町内会活動として広報紙を配布している時に、万一事故で負傷した場合は、横浜市が実施する市民活動保険の対象となる場合があります。広報紙配布中に事故等に遭われたときは、区役所総務課庶務係に御相談ください。

※報酬を配布担当の御本人が受け取る場合は、市民活動保険の対象にはなりません。

(2) 泉区社会福祉協議会などの公共的団体から、市民の皆様に広くお配りしたい会報などについて、広報よこはまと同様に配布の依頼がある場合がございます。その場合は、特段の御配慮をお願い申し上げます。

(3) 配布員が確保できないなど、毎月の配布業務にお困りの場合には、民間事業者によるポスティングへの切替えに関する御相談も承っておりますので、泉区役所広報相談係まで御連絡ください。

(4) 令和8年度も、紙面にて自治会町内会の活動を紹介することを予定しています。自治会町内会の加入促進にも御活用いただければと存じますので、未加入世帯への配布に特段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。また、各自治会町内会の区域内にあります、グループホームなどの施設から広報紙の配布の依頼がありましたら、配布について御配慮くださいますようお願いいたします。

担当：泉区区政推進課広報相談係 広報よこはま担当

TEL800-2335 FAX800-2506

政策経営局広報・プロモーション戦略課

広報紙担当

TEL671-2332 FAX661-2351

議会局秘書広報課 広報等担当

TEL671-3040 FAX681-7388

自治会町内会ポータルへの運用開始に向けたお知らせ【情報提供】

1 説明の趣旨

令和8年4月1日より運用開始予定の「自治会町内会ポータル」について、1月の定例会にて概要をお知らせさせていただいたところですが、改めて、今後の流れや準備状況についてご案内いたします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 自治会町内会ポータルについて

地域活動推進費補助金の申請等の手続きが、パソコンやスマートフォンからオンラインで行えるようになります。

(1) 運用開始予定日時

令和8年4月1日(水)9時

(2) オンライン申請可能な項目

① 補助金申請

- ・地域活動推進費補助金
- ・地域防犯灯維持管理費補助金
- ・町の防災組織活動費補助金

② 基礎情報（現況届・口座情報等）提出

③ 委嘱委員の推薦届出

④ 防犯灯新設・移設に係る申請

(3) ポータル活用で期待できる効果

① 来庁不要でいつでも申請可能

場所や時間にとらわれず申請でき、区役所への来庁や待ち時間の負担が軽減

② 2回目以降の申請がスムーズに

前年データを引用して申請書を作成でき、更新（修正）も必要な箇所のみで可

③ 申請内容をいつでも確認可能

過去の申請データを随時閲覧でき、書類の引継ぎ・内部共有にも活用可能

④ 申請状況の管理が容易に

申請済／未申請の書類を画面上で一元管理でき、申請漏れ防止等の確認が容易に

4 初期 ID・パスワードの配付

各自治会町内会長あて初期 ID・パスワードを、次のとおり配付いたします。

- ① 発送時期：令和 8 年 3 月下旬
- ② 発送方法：配送ルート便
- ③ 内容物：初期 ID・パスワード、初期設定マニュアル

【初期 ID・パスワードについて】

ポータルでは、自治会町内会ごとに専用の利用ページを設け、申請内容を安全かつ正確に管理します。このため、以下の目的で ID・パスワードによるログイン認証を必須としています。

- ・利用者が該当する自治会町内会であることを確認するため
- ・他の自治会町内会の情報と混在しないようにするため
- ・大切な申請情報を保護するため

これらを実際に行うため、配付する初期 ID・パスワードを使って初期設定を行っていただく必要があります。自治会町内会ポータルの 活用を開始する際に必要となりますので、大切に保管いただきますようお願いいたします。

5 運用開始にあたって

運用開始日（令和 8 年 4 月 1 日（水）9 時）以降、初期設定マニュアル（3 月下旬に送付予定）に基づき、初期 ID・パスワードによる初期設定、必要に応じてポータル利用者の追加登録を行っていただき、ご利用可能となります。

（1）初期 ID・パスワードによる初期設定

各自治会町内会長は、代表者として、初期 ID・パスワードにて初期設定を行っていただくことで、ポータルの管理者として登録されます。

（2）ポータル利用者（メンバー）の追加登録

初期設定後、必要に応じて、ポータルの管理者（代表者）は、自治会町内会内の利用者を追加登録することができます。

市民局地域活動推進課 担当 栗田、石栗 電話 045-671-3624 FAX 045-664-0734 メール sh-jichikai@city.yokohama.lg.jp

令和 8 年度市民局予算案における自治会町内会向け主な補助金について【情報提供】

1 趣旨

令和 8 年度予算案では、地域コミュニティの要である自治会町内会の皆様の活動をより支援できるよう、自治会町内会向けの補助金の拡充等が盛り込まれています。

令和 8 年度予算案に計上している自治会町内会向けの主な補助金を一覧にまとめましたので、情報提供させていただきます。

来月（令和 8 年 3 月）の市連会・区連会で補助金申請の依頼をさせていただきます。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

地区連合町内会も交付対象となりますので、利用をご検討ください。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供の上、利用をご検討ください。

3 前年度から変更がある補助金（添付資料参照）

地域防犯カメラ設置補助金【拡充】

補助台数を拡充して、令和 8 年度も補助を実施します。

※地域の防犯力向上緊急補助金は令和 7 年度で終了しました。

4 添付資料

令和 8 年度 自治会町内会向け主な補助金一覧

5 備考

令和 8 年度横浜市予算案が横浜市会において議決された後に実施が確定します。

市民局地域活動推進課

担当：佐藤、笹尾

電話：045-671-2317 FAX：045-664-0734

Eメール：sh-chiikikatsudo@city.yokohama.lg.jp

（防犯カメラ関連）

市民局地域防犯支援課

担当：川口、片淵

電話 045-671-3705 FAX：045-664-0734

メール：sh-chiikibohan@city.yokohama.lg.jp

市民局（一部総務局） 令和8年度 自治会町内会活動への補助一覧

	補助内容等（下線部：変更点）	申請時期・窓口	案内時期 （）内：問合せ先
拡充 地域防犯カメラ設置補助金	自治会町内会等が実施する、防犯カメラの機器購入費、当該カメラ設置工事・看板設置にかかる経費（新規設置・更新とも可）への補助。補助台数の増（240台）、補助率9/10、上限28万円	4～7月末 区地域振興課	3月市連会・区連会 （区地域振興課）
例年同 自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金	自治会町内会館等に、LED照明器具、エアコン、断熱窓等、太陽光発電設備、蓄電池の導入に関する経費の補助。補助率2/3、上限あり	4～10月末 事務委託事業者	3月市連会・区連会 （市民局地域活動推進課）
例年同 地域活動推進費補助金	自治会町内会が公益的活動（環境美化、防災・防犯、福利厚生、文化活動、広報活動等）に係る経費等への補助 上限額900円×加入世帯数（※連合に対する補助率等は別途算定基準あり）	4～6月 区地域振興課	3月区連会 （区地域振興課）
例年同 地域防犯灯維持管理費補助金	自治会町内会等が所有・維持管理する「地域防犯灯」の維持管理経費への補助。地域防犯灯の数×2,200円（年、定額）	4～6月 区地域振興課	3月市連会・区連会 （区地域振興課）
例年同 自治会町内会館整備費補助金	昨年、8年度会館整備の事前申出をした自治会町内会等を対象に、整備に関する経費の補助。 補助率1/2、上限：新築・購入1500万円（1㎡あたり12.5万円を限度）、修繕250万円等	※9年度整備に向けた事前申出 4～6月（予定） 区地域振興課	4月市連会・区連会 （区地域振興課）
例年同 町の防災組織活動費補助金	町の防災組織の行う自主防災活動にかかる費用 各団体の申請世帯数等に応じて支給（1世帯160円）	4～6月（予定） 区総務課	4月区連会 （区総務課）

※LED防犯灯新規設置事業：自治会町内会等の申請により電柱共架型500灯、鋼管ポール型36灯の新設
（申請時期：4～6月、問合せ・申請先：区地域振興課、3月に案内）

【参考：個人世帯等向け】よこはま安心ボックス設置支援事業：購入を希望する市民の方を対象にして、宅配ボックスの購入費の一部（約1/2）を市で負担します。（申請時期：4月、最大6700世帯の利用を想定）

※令和8年度横浜市予算案が横浜市会において議決された後に実施が確定します。

泉区
地区連合自治会町内会長 様

泉区地域振興課長

いずみ台公園こどもログハウス暑さ対策工事に伴う休館について

日頃より、本市の子ども・子育て施策の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、いずみ台公園こどもログハウスでは、近年の暑さ対策として、空調設備の設置・更新および屋根の断熱改修工事を実施いたします。

これに伴い、令和8年6月から休館とさせていただきます。

なお、工事期間は、令和8年6月から令和9年1月末まで（予定）ですが、工事終了後、1週間程度安全確認や備品整理等の開館準備にお時間をいただいてから開館いたします。

開館日は決まり次第、ホームページ等で随時お知らせいたします。

利用者の皆様には大変御不便をおかけいたしますが、子どもたちが安全で快適に利用できる施設環境を整えるため、何卒御理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、工事の詳細なスケジュール等につきましては、施工業者確定後、決定いたします。

また、区民の皆様には広報よこはま4月号や泉区ホームページ（2月更新予定）で広く周知していく予定です。

1 工事内容（予定）

- ・ 1階：空調設備の更新
- ・ 2階：空調設備の新設
- ・ 屋根の断熱改修

2 工事期間（予定）

令和8年6月から令和9年1月末（前後で施設内調査や点検を行います）

※休館期間は工事の進捗状況等により変更となる場合があります。

泉区役所地域振興課

担当 小野瀬・小森

電話 800-2396

泉区連長会資料
令和8年2月19日
泉区福祉保健課

泉福第1399号
令和8年2月19日

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉区福祉保健センター
福祉保健課長 岩井 裕子

令和8年 民生委員・児童委員及び主任児童委員の推薦について（依頼）

向春の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、福祉保健行政の推進にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和8年民生委員・児童委員及び主任児童委員の推薦について、別紙資料のとおり、ご依頼させていただきますので、よろしく願いいたします。

推薦は、欠員地区及び増員が必要な地区、現任の方が年齢要件の特例により委嘱された地区で、任期は次期一斉改選（令和10年11月30日）までとなります。

また、推薦書類等は、対象の地区連合自治会町内会・単位自治会町内会に、別途、直接送付させていただきます。

ご不明な点がございましたら、担当までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

【担当】

泉区福祉保健課運営企画係 梅田、日比野

電 話 800-2401

メール iz-unei@city.yokohama.lg.jp

候補者推薦依頼先一覧

※塗りつぶしの地区は、現任の方が年齢要件の特例に該当する地区です。

番号	地区民児協	自治会町内会名	民生委員地区名		連携先	地区数	人数
14	和泉中央	並木谷戸町内会	並木谷戸第2			1	1
15	和泉中央	和泉中村町内会	中村第1	中村第4	中村第6	3	3
16	和泉中央	和泉東町内会	東町第2			1	1
17	和泉中央	グレースアジアいずみ中央自治会	グレースアジア いずみ中央			1	1

令和7年12月1日現在 民生委員・児童委員・児童委員現員数一覧

	民生委員・児童委員			主任児童委員			合計					
	定数	現員数		定数	現員数		定数	現員数				
		男	女		計	男		女	計	男	女	計
計	4,226	802	2,899	3,701	530	23	437	460	4,756	825	3,336	4,161
鶴見区	306	68	219	287	34	7	27	34	340	75	246	321
神奈川区	282	44	196	240	36	4	29	33	318	48	225	273
西区	123	18	86	104	12	2	10	12	135	20	96	116
中区	169	27	117	144	26	2	21	23	195	29	138	167
南区	247	55	163	218	33	1	29	30	280	56	192	248
港南区	261	35	187	222	30	0	24	24	291	35	211	246
保土ヶ谷区	253	42	177	219	46	0	39	39	299	42	216	258
旭区	294	40	199	239	40	2	25	27	334	42	224	266
磯子区	217	31	153	184	20	1	14	15	237	32	167	199
金沢区	248	31	176	207	32	0	27	27	280	31	203	234
港北区	379	77	251	328	46	1	39	40	425	78	290	368
緑区	204	33	154	187	23	0	20	20	227	33	174	207
青葉区	299	49	224	273	32	0	30	30	331	49	254	303
都筑区	169	43	102	145	20	3	16	19	189	46	118	164
戸塚区	309	74	217	291	38	0	33	33	347	74	250	324
栄区	150	45	91	136	14	0	14	14	164	45	105	150
泉区	169	58	94	152	24	0	22	22	193	58	116	174
瀬谷区	147	32	93	125	24	0	18	18	171	32	111	143

* 定数は令和7年12月1日現在